

前線に伴う降雨による防災情報（第1報）

新庄河川事務所では7月12日（日）14時10分、鮭川流域の主寝坂雨量観測所において、降り始めからの雨量が120mmを超え、かつ大雨警報が発令されているため、警戒体制（砂防）に入りました。
今後、天候の状況を見て砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

1. 新庄河川事務所の体制について

14時10分 警戒体制（砂防） 災害対策支部設置

※警戒体制：連続雨量120mmに達し土砂災害のおそれがある場合

3. 雨量情報

14時10分現在

鮭川流域	主寝坂雨量観測所	累加雨量150mm
	小又雨量観測所	累加雨量103mm

4. 今後の見通し

今後、新たな情報が入り次第お知らせします。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5-55
TEL: 0233-22-0262（調査課）
砂防関係： 調査課長 酒井 公